事務事業評価票［市単独補助金］　令和　5　年度

担当課	環境課

基本事項	補助金（事業）名	島原市保健環境連合会補助金	整理番号	1002
	根拠法令等	島原市環境関係団体等補助金交付要綱	実施を義務付ける規定	○ あり　◉ なし
	関連する市勢振興計画の基本計画	目標：基本目標２　安全安心で住みよいまちづくり	予算科目	4 款 1 項 2 目　◉継続　○新規
		施策：施策2-2 環境にやさしく暮らすまち	区分	団体の運営費に対するもの

事業の概要等	補助金交付の対象（団体名等）	島原市保健環境連合会	実施期間	始期	平成 18	年度から
				終期	今後も引き続き助成	年度まで
	事業の背景及び概要（現状、課題）、または交付団体の活動目的、活動内容など	・島原市町内会・自治会連合会の各地区が連携を図り、地域住民の健康増進、環境保全及び公衆衛生の向上発展に努め、明るく住みよい健康な郷土を建設することを目的とするもの				
	目指す成果（交付対象団体等をどのような状態にしたいのか）	島原市町内会・自治会連合会の各地区が連携を図り、地域住民の健康増進、環境保全、及び公衆衛生の向上発展に努め、明るく住みよい健康な郷土を建設することを目的とする。 ・環境保全及び公衆衛生思想の普及、啓発を行う。 ・地区環境美化推進団体等の育成強化を行う。 ・保健環境に関する各種研修会を開催する。 ・功労者、優秀団体等の顕彰・表彰推薦を行う。				
	補助金交付内容等（積算基礎等）	・定額補助				

事業費等の推移

区分＼年度		31 年度 実績	2 年度 実績	3 年度 実績	4 年度 実績	5 年度 予算額
補助金交付額(千円)		450	450	428	428	428
① 団体等事業費（千円）		751	419	655	664	1,110
②歳入内訳（千円）	会費等					
	前年度繰越金	253	185	466	462	445
	市補助金	450	450	428	428	428
	その他の助成金	233	250	223	219	225
	その他雑収入					
次年度繰越金（②－①）		185	466	462	445	－

4 年度の当該団体等の事業費の主な内訳（市補助金が充当されていると思われるものから順に記載）（単位：千円）

項目	金額	項目	金額
衛生害虫駆除事業（蜂駆除用防護服及び機材購入）	111		
ゴキブリ団子づくり材料費	61		
視察研修（バス借り上げ）	50		
水質浄化事業（資材購入）	48		
市民清掃事業（班回覧チラシ郵便料）	21		
環境功労者表彰（額縁等購入）	5		

補助金の使途についての特記事項等	

◎1次評価（自己評価）

○視点別分析

視　　点	現 状 分 析	説　　明
① 助 成 事 業 の 効 果	◉ 意図した効果があがっている ○ ある程度効果がある。 ○ あまり効果がない ○ 分析できない ○ 事業効果は後年度	本会の活動により、市民や子どもたちのごみ減量化への意識向上ができており、きれいな街づくりと生活環境の整備が着実に実施されている。
② 市 の 関 与 の 必 要 性	◉ 必要性は薄れていない ○ 少し薄れている ○ 薄れている ○ 不明 ○ 該当しない	主な財源は環境関係団体補助金が占めているため市の関与は必要
③ 団 体 の 事 業 内 容 や 助成の在り方等の見直しの必要性	◉ 見直しの必要はない ○ 検討の余地はある ○ 見直しの必要あり	環境保全、公衆衛生思想の普及、啓発など継続的に行っていただいており、町内会自治会との連携も図れている。 見直す必要はないと考える。

○総合評価と今後の方向性

総　合　評　価	判　定	◉ A　継続(特段の見直しは行わない) B　見直しのうえで実施 ○ B1 事業規模の拡大　○ B2 事業規模の縮小 ○ B3 事業内容の改善　○ B4 その他の見直し 休止･廃止の具体的方向性 ○ C　休止（隔年実施など）→（　　） ○ D　廃止（終期の設定も含む）→（　　）
	判定理由	明るく住みよい健康な郷土を建設することを目的として、今後も引き続き助成を行っていく必要がある。 令和４年度において市補助金と繰越金が同額程度となっている点については、コロナ禍により関連事業が行われなかったことによるもので、事業再開に伴い繰越額も少なくなるため見直しを行う予定はない。
今後の課題と見直しの方向性（総合評価判定がB1～B4の場合）	課　題	
	見直しの方向性	

◎2次評価

判　　定	B4見直しのうえで実施　⇒　その他の見直し
備　　考	ごみ減量への意識向上やきれいな街づくりに寄与している。コロナ禍で推進活動の縮小に伴い繰越金が増加しているが、過剰な状態が続く場合は、補助金の返還や補助金額の減額などを検討の上、適正な補助金の処理をすること。

◎3次評価

判　　定	
備　　考	

評 価 結 果 を 踏 ま え た 次 年 度 予 算 へ の 反 映 状 況　（☑）	
☐ 補助額の削減　☐ 補助額の増加　☐ 補助の休止若しくは廃止　☑ 現状維持　⇒　予算措置額の増減	0 千円
備考	